

Japan Open Policy Forum

JPOPM32

WHOIS登録情報

正確性向上を取り巻く議論

2017年6月21日

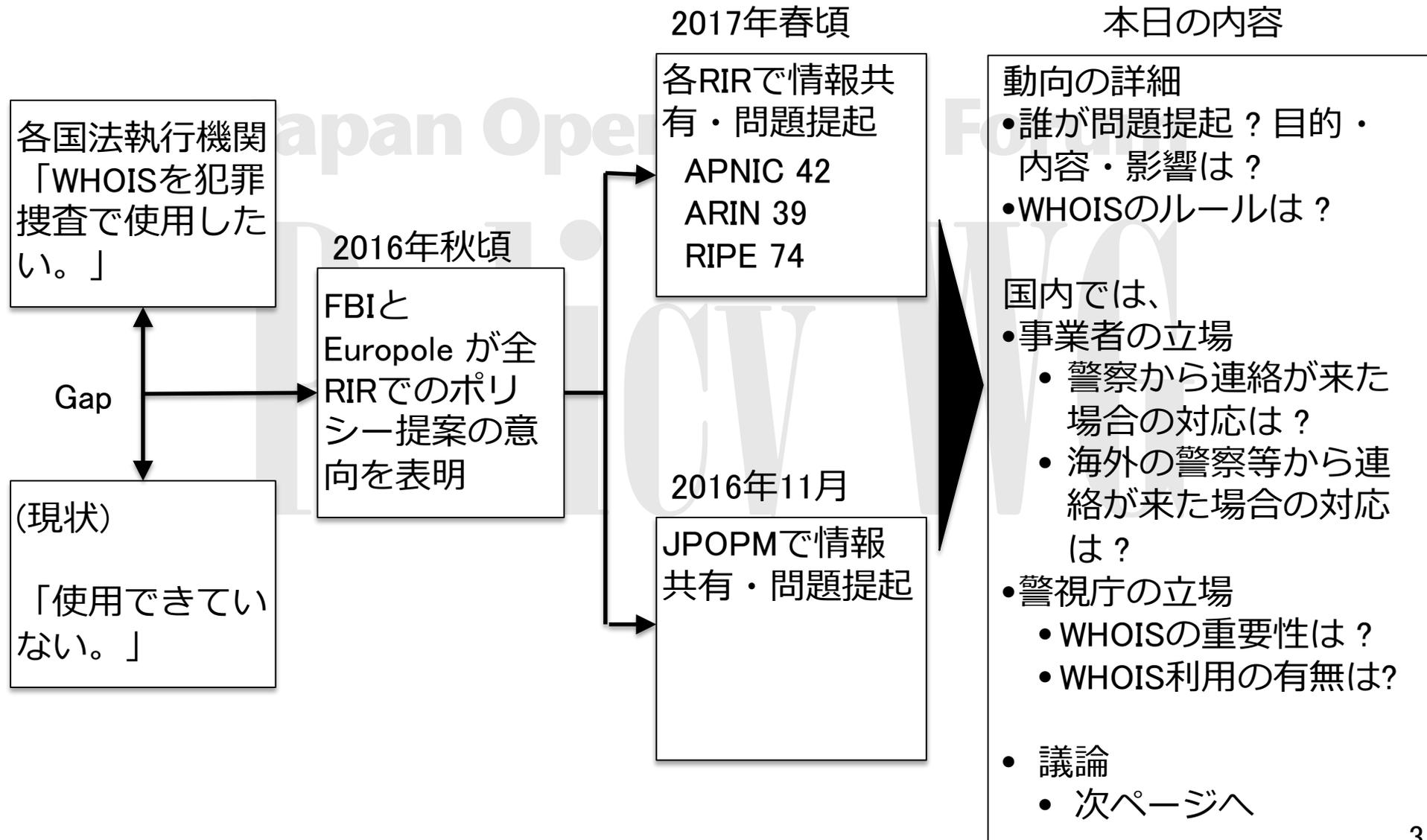
Policy-WG

中川あきら

# 登壇者

- JPNIC 奥谷泉さん
- 警察庁 高尾健一さん
- so-net 藤原豊さん
- Policy-WG 中川あきら

# WHOIS正確性に関する 海外の法執行機関の動向と本日の内容



# ディスカッション1 (現状の運用)

## 1. 現在の運用は？

1. 法執行機関からの問い合わせに対する対応は？  
(捜査令状の有無、認証プロセスなど)
2. WHOISのコンタクト先を使った問い合わせはどのくらいあるのか
3. 海外の法執行機関から連絡に対する対応は？
4. 現在/今後、稼働量は？ 懸念点、困るだろうこと等

## 2. WHOIS正確性欠如によって困っていますか。どこが不正確ですか。なぜ不正確？

- 事業者の立場
- JPNICの立場
- 警察の立場

# ディスカッション (各RIR対応)

1. 各RIRの提案等の目的と意義は支持できますか？
  - 支持できる
  - 支持しない
  - 目的・意義は支持できるがWHOIS以外の方法で対応するべき  
→その場合、どういう方法か？
2. 今後、提案または対策が行われた場合、賛成できない対応はありますか？その理由は？
  - 年に一度の情報更新の要請
  - 一定期間以上更新されない情報はその旨表示
  - 逆引きの削除 \*レジストリ内で情報は残し、逆引きゾーンから外す
  - WHOIS登録情報の削除 \*レジストリ内で情報は残す
  - 情報更新しない場合の罰金
3. 対案があればお聞かせください
4. APNICへのインプットは？

# WHOISへの情報の反映 (JPの例)

